

**オホーツク総合振興局産業振興部**  
**補助金を交付する施設整備事業 実施段階 令和4年度 地区(施設)概要表**

令和6年4月更新

番号 地区(施設) 名	開始 年度	完了 年度	総事業費 (百万円)	上段:年度事業 費 下段:年度 補助金額 (百万円)		事業目的	主要事業内容 (全体)	年度事業内容
				当初	実績			
1 網走	R4	R5	225	225 102	225 102	農林水産物・食品の輸出拡大を図るため、政府機関が定める輸入条件、認証、輸出先のニーズに対応した食品製造事業者等が行う製造、加工、流通体制等の整備に要する経費を支援する。	水産加工処理施設 ・貝殻送りコンベア 一式 ・ボイル設備 一式 ・冷凍保管容器 一式 ・施設改修 ・原料保管庫改修	水産加工処理施設 ・貝殻送りコンベア 一式 ・ボイル設備 一式 ・冷凍保管容器 一式 ・施設改修 ・原料保管庫改修
2 オホーツク地区	R3	R4	2,059	2,123 1,021	2,059 987	地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益な作物、栽培体系への転換を図るための地域が一丸となった産地の高収益化に向けた取組を支援する。	(土地利用型作物) ・穀類乾燥調整施設(豆類)調整設備 2ライン増強 ・豆類製品貯蔵施設 1棟	(土地利用型作物) ・穀類乾燥調整施設(豆類)調整設備 2ライン増強 ・豆類製品貯蔵施設 1棟
3 女満別地区	R4	R4	185	188 84	185 84	地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益な作物、栽培体系への転換を図るための地域が一丸となった産地の高収益化に向けた取組を支援する。	てん菜共同育苗施設 ・建物増築494㎡ 一式 ・育苗ポットプラント設備一式	てん菜共同育苗施設 ・建物増築494㎡ 一式 ・育苗ポットプラント設備一式
4 遠軽	R2	R4	2,565	1,909 720	1,655 662	北海道酪農・畜産の競争力強化のため、収益性の向上を図る必要があることから、畜産クラスター計画を策定した地域に体制、地域の収益性向上等に必要な機械導入や施設整備、施設整備と一体的な家畜導入等を支援する。	【R3】 ・設計監理費 家畜飼養管理施設 ・導入舎 1棟 517.5㎡ ・哺育舎(FB)1棟 718.04㎡ 家畜飼養管理施設付帯設備 ・カーフフィーダー・カーフレール ・哺乳口ポット4台等 家畜排せつ物処理施設 ・堆肥舎 1棟 2.295㎡ 自給飼料関連施設 ・バンカーサイロ 3基 4,685.85㎡ 【R4】 ・監理費 家畜飼養管理施設 ・離乳舎(FB)1棟 1,526.85㎡ ・育成舎 I (FB)1棟 2,195.16㎡ ・育成舎 II (FS)1棟 2,112.01㎡ ・育成舎 III (FS)1棟 2,272.85㎡ ・育成舎 IV (FS)1棟 2,421.38㎡ 家畜飼養管理施設付帯設備 ・バーンスクレッパ ・ガタークリーナー ・牛床マット ・ふん尿ポンプ等 家畜排せつ物処理施設 ・スラリーストア 1基 3,048.36㎡ ・戻し堆肥舎 1頭 159.55㎡ 家畜排せつ物処理施設付帯設備 ・オーバーハングポンプ ・固液分離機 自給飼料関連施設 ・飼料調製庫 1棟 343.20㎡	・監理費 家畜飼養管理施設 ・離乳舎(FB)1棟 1,526.85㎡ ・育成舎 I (FB)1棟 2,195.16㎡ ・育成舎 II (FS)1棟 2,112.01㎡ ・育成舎 III (FS)1棟 2,272.85㎡ ・育成舎 IV (FS)1棟 2,421.38㎡ 家畜飼養管理施設付帯設備 ・バーンスクレッパ ・ガタークリーナー ・牛床マット ・ふん尿ポンプ等 家畜排せつ物処理施設 ・スラリーストア 1基 3,048.36㎡ ・戻し堆肥舎 1頭 159.55㎡ 家畜排せつ物処理施設付帯設備 ・オーバーハングポンプ ・固液分離機 自給飼料関連施設 ・飼料調製庫 1棟 343.20㎡
5 第2湧別地区	R3	R6	998	116 74	110 70	飼料生産基盤の整備を行うことにより、担い手を主体とし畜産主産地の形成又は再編整備を図る。	草地整備改良600.50ha 草地造成改良2.6ha 家畜保護施設整備1棟	草地整備改良163.69ha 草地造成改良1.61ha

6	興運地区	R3	R6	622	168 108	168 108	飼料生産基盤の整備を行うことにより、担い手を主体とし畜産主産地の形成又は再編整備を図る。	草地整備改良526.50ha 草地造成改良26.30ha 家畜保護施設整備1棟	草地整備改良158.08ha
7	第2雄武地区	R3	R6	472	92 59	92 59	飼料生産基盤の整備を行うことにより、担い手を主体とし畜産主産地の形成又は再編整備を図る。	草地整備改良547.20ha 草地造成改良28.50ha	草地整備改良108.89ha 草地造成改良11.29ha
8	きたみらい第2地区	R4	R7	204	74 47	74 47	飼料生産基盤の整備を行うことにより、担い手を主体とし畜産主産地の形成又は再編整備を図る。	草地整備改良242.10ha 草地造成改良1.7ha	草地整備改良86.0ha
9	紋別	R2	R4	941	25 11	25 11	北海道酪農・畜産の競争力強化のため、収益性の向上を図る必要があることから、畜産クラスター計画を策定した地域に体制、地域の収益性向上等に必要の機械導入や施設整備、施設整備と一体的な家畜導入等を支援する。	家畜飼養管理施設 ・FS牛舎 1棟(5,020.12m <sup>2</sup> ) 家畜飼養管理施設付帯設備 ・搾乳ロボット 4基 ・バルククーラー 2台 ・固液分離機 ・敷料散布機等 ・非常用発電機 家畜排せつ物処理施設 ・スラリーストア 1基(4,495.8m <sup>3</sup> ) 自給飼料関連施設 ・バンカーサイロ 3基(2,626.56m <sup>3</sup> ) ・飼料調製庫 1棟 (199.06m <sup>2</sup> )	家畜飼養管理施設付帯設備 ・敷料散布機

- (1)番号:事業地区の一連番号を記載しています。  
(2)地区名(施設名):事業実施地区名(施設名)を記載しています。  
(3)開始年度:事業開始年度を記載しています。  
(4)完了年度:事業完了予定年度を記載しています。  
(5)総事業費:総事業費を記載しています。単位:百万円  
(6)年度事業費:年度事業費を記載しています。単位:百万円  
(7)年度補助金額:事業実施主体に交付する補助金額を記載しています。単位:百万円  
(8)事業目的:事業目的を記載しています。  
(9)主要事業内容(全体):主要事業内容を記載しています。